

令和7年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【東岩槻小学校】

⑥	次年度への課題と学力向上策
知識・技能	
思考・判断・表現	

①	今年度の課題と学力向上策	
	学習上・指導上の課題	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能	<学習上の課題> 【国語】該当学年までに身に付けるべき漢字や言語に関する知識が定着不足であること 【算数】数の概念や基礎的な計算方法についての理解・技能が定着不足であること <指導上の課題> 基礎的・基本的な知識・技能を習得するための反復練習の時間を確保できていないこと	⇒ 【国語】個人での読書、本の読み聞かせ、調べ学習等、委員会活動や学校図書館と関連させ、児童が活字を読む機会を増やす。【随時】 ⇒ 【算数】折り紙などの実物を使ったり、毎回の授業始めで確認したりするなど、実物に触れたり繰り返し確認したりする機会を増やす。【随時】
思考・判断・表現	<学習上の課題> 【国語】考える力や、感じたり想像したりする力が定着不足であること 【算数】具体物、図、目的にあった表現方法を用いて算数の事象を考察することが苦手であること <指導上の課題> 思考を深める発問や、ヒントとなる手立てが不足していること	⇒ 【国語】日常的に説明的文章や短文などを読み、内容を相手に伝えたり、自分の思いや考えを持ったりできるようにする。【随時】 ⇒ 【算数】文字を図で置き換える、図から題意を理解する、図や表から立式する、式に合った問題作りをするなどの活動を授業の中に取り入れる。【随時】

⑤	評価(※)	学力向上策の実施状況
知識・技能		①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
思考・判断・表現		

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能		
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告	中間期見直し
	評価(※)	学力向上策の実施状況
知識・技能		
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)